

ワクチン接種について

厚生労働省 健康局
令和4年2月3日

追加接種（3回目接種）の実施状況

- 令和4年1月31日現在の追加接種（3回目接種）の総接種回数は **約408万回**
- 令和4年1月までの累計の接種対象者数に対する接種回数率は **27.8%**

接種対象者数と接種実績（令和3年12月・令和4年1月の累計）

（単位：対象者数（万人）、回数（回））

都道府県	接種対象者数	接種実績		都道府県	接種対象者数	接種実績		都道府県	接種対象者数	接種実績	
		回数	対象者数比			回数	対象者数比			回数	対象者数比
北海道	63	163,519	26.1%	石川県	15	47,002	30.5%	岡山県	24	114,529	46.8%
青森県	18	33,962	18.7%	福井県	11	25,111	22.7%	広島県	33	111,536	33.7%
岩手県	16	37,987	24.5%	山梨県	10	30,537	29.7%	山口県	21	74,790	36.4%
宮城県	28	82,152	29.3%	長野県	25	51,893	21.0%	徳島県	11	30,718	27.4%
秋田県	14	23,703	17.4%	岐阜県	25	80,070	32.3%	香川県	13	28,209	22.2%
山形県	16	28,631	18.3%	静岡県	42	98,044	23.5%	愛媛県	19	35,222	18.8%
福島県	25	68,051	27.5%	愛知県	72	298,151	41.6%	高知県	11	31,957	27.9%
茨城県	35	118,057	34.2%	三重県	22	41,569	19.2%	福岡県	66	164,095	24.8%
栃木県	19	65,375	34.7%	滋賀県	16	42,781	27.1%	佐賀県	13	50,782	39.8%
群馬県	22	69,824	31.5%	京都府	31	64,379	20.7%	長崎県	18	45,155	24.7%
埼玉県	72	205,628	28.7%	大阪府	97	214,608	22.1%	熊本県	27	63,984	23.8%
千葉県	60	187,053	31.1%	兵庫県	68	180,690	26.5%	大分県	16	45,100	29.0%
東京都	145	445,366	30.6%	奈良県	18	37,882	21.1%	宮崎県	14	46,852	33.7%
神奈川県	93	206,602	22.2%	和歌山県	14	37,157	26.6%	鹿児島県	22	54,770	24.7%
新潟県	28	57,441	20.6%	鳥取県	8	21,801	28.7%	沖縄県	15	57,900	39.4%
富山県	13	34,304	25.8%	島根県	9	26,288	29.8%	全国計	1,470	4,081,217	27.8%

（注）接種対象者数は、令和4年1月4日までのワクチン接種円滑化システム（V-SYS）への報告及び1月10日までのワクチン接種記録システム（VRS）への報告から集計している。
接種回数は、令和4年1月31日公表時点（<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine.html>）

追加接種の進捗状況の調査結果

○ 追加接種の接種間隔の短縮に関する市町村への照会結果
(令和4年1月18日 厚生労働省)

回答数：1741/1741 市町村 ※1月14日時点の回答を集計したもの。

1. 医療従事者等に対する追加接種の接種間隔の短縮の取組状況

	市町村数		人口比
		割合	
(1)令和3年12月中から開始	1,167	67.0%	85.5%
(2)令和4年1月中から開始又は開始予定	513	29.5%	14.1%
(3)その他	61	3.5%	0.4%

2. 高齢者施設等の入所者等に対する追加接種の接種間隔の短縮の取組状況

	市町村数		人口比
		割合	
(1)令和3年12月中から開始	171	9.8%	24.8%
(2)令和4年1月中から開始又は開始予定	1,271	73.0%	70.4%
(3)その他	299	17.1%	4.8%

※「その他」のうち、205は2月から開始と回答。

3. 高齢者施設等の入所者等以外の高齢者に対する追加接種の接種間隔の短縮の取組状況

	市町村数		人口比
		割合	
(1)令和4年1月中から開始又は開始予定	451	25.9%	39.4%
(2)令和4年2月中から開始又は開始予定	1,126	64.7%	56.5%
(3)その他	164	9.4%	4.1%

(注) 「人口比」は、令和3年1月1日時点の住民基本台帳人口により算出。

○ 希望する2月末までの対象者に対する新型コロナワクチンの追加接種 (令和4年1月28日 総務省・厚生労働省)

希望する2月末までの対象者に対する終了予定時期	団体数
2月末まで	1,696 (+240) ※1 (97.4%) ※2

※1：増減数は、1月20日時点 (1月21日公表) との比較

※2：1,741団体に占める割合

※3：1,696団体における高齢者人口の全国の高齢者人口に占める割合は、99.1%

追加接種の促進に向けた取組み①

1月13日付け事務連絡

「初回接種完了から8か月以上の経過を待たずに新型コロナワクチンの追加接種を実施する場合の考え方について（その2）」

- 各自治体に対し、以下の着実な実施に努めるよう要請。
 - ① 本年3月以降、一般高齢者の接種間隔を6か月に前倒し、一般・職域も7か月に前倒し
 - ② 先順位への追加接種の一定の完了が見込まれた段階で、ワクチンの供給スケジュールに変更はないことに留意しつつ、本年3月を待たず追加接種を実施することを検討すること

「追加接種の速やかな実施について」

- 各自治体に対し、以下の取組を行うよう要請。
 - ・ 大規模接種会場の設置
 - ・ 前倒し接種可能な段階で早期に接種を受けることができるよう接種券を前倒しで送付
 - ・ VRS登録の促進
 - ・ 接種券がなくても接種すること（再周知）
- 厚労省は、接種間隔の短縮を踏まえた各都道府県における各月の接種対象となり得る人数並びに各都道府県における追加接種の接種実績及び配布したワクチンの数を公表する。
- 一部自治体の参考となる取組事例について取りまとめ、周知。

1月14日付け事務連絡

「新型コロナワクチン追加接種（3回目接種）に使用するファイザー社ワクチン及び武田／モデルナ社ワクチンの配分等について（その3）」

- ファイザー社ワクチン及び武田／モデルナ社ワクチンの配送スケジュール及び都道府県別の配分量を提示。

追加接種の促進に向けた取組み②

1月27日付け事務連絡

「追加接種の速やかな実施のための接種券の早期発行等について」

- 各自治体に対し、以下の取組を行うよう要請
 - ・ 接種を希望する者が速やかに接種を受けられるよう、早期に接種券を発行すること
 - ・ 予約に要する時間も考慮しつつ、接種券発行スケジュールを再検討すること
- 追加接種の実施までに市町村から接種券が接種対象者に到達していない場合に、例外的な取扱いとして接種券無しで接種を行う場合の事務の簡素化について周知

1月31日付け事務連絡

「追加接種の速やかな実施について（その2）」

- 各自治体に対し、以下の取組を行うよう要請
 - ・ 予約枠に空きがあれば、現に高齢者接種が行われていても、一般対象者について6か月の接種間隔で前倒し接種を行うこと
 - ・ 初回接種から6か月以上経過した者が速やかに接種を受けられるよう、接種券の送付を早期に行うこと
- 接種間隔を短縮した一般対象者への接種を進めるに当たって、一部自治体の取組例も必要に応じて参考にしつつ、自治体の判断により、社会機能維持に必要な事情の従事者等について、初回接種の完了から7か月の経過を待たずに追加接種を行うことを検討すること。

2月1日付け事務連絡等

「新型コロナワクチン追加接種（3回目接種）に係る職域接種の開始について（その2）」等

- 職域追加接種においては1会場1,000人以上の接種予定人数を想定しているところ、1会場500人以上の接種見込みがあれば実施申込みを可能とする旨を明確化。
- 接種券なしでの接種が可能であることの再周知、企業・大学等への当該運用の活用の呼びかけ。
- 職域追加接種の実施に係る財政支援の実費補助の上限額を引き上げる。

※当面の間、現行の接種1回当たり1,000円→1,500円